

湾岸戦争への九〇億ドル追加援助に伴う防衛費削減に関する質問主意書

右の質問主意書を国会法第七十四条によって提出する。

平成三年二月二十一日

翫 正 敏

参議院議長 土屋 義 彦 殿

湾岸戦争への九〇億ドル追加援助に伴う防衛費削減に関する質問主意書

政府は、湾岸戦争における多国籍軍への九〇億ドル追加支援のため、九〇年度第二次補正予算案と九一年度予算案の修正案を閣議決定した。この中で防衛費に関し、九一年度予算案から一〇億円、九二～九四年度の後年度負担から九九二億円を削減する方針である。これにつき以下質問する。

一 この削減に伴い、政府は中期防衛力整備計画（九一～九五年度）の総経費約二二兆七五〇〇億円を減額するの否か。

二 もし削減するのであれば、政府は総経費変更の閣議決定を行わなければならないのか。

三 総経費変更の閣議決定を行わずに、中期防の総経費を減額できるのであれば、その根拠を明らかにされたい。

右質問する。